

令和4年度 事業計画

社会福祉法人 名古屋市千種区社会福祉協議会



【基本方針】

新型コロナウイルス感染症の収束が未だ見通せない中、地域活動・社会活動の制限に伴い、人と人のつながりの希薄化は一層進み、世代を超えての住民の孤立、生活の困窮は、一層深刻化しています。

本会は、地域福祉を推進する中核的な組織であり、こうした状況だからこそ、誰もが住み慣れた地域で生きがいを持って暮らし、共に支え合う社会となる「地域共生社会」の実現を目指し、地域住民の複雑化・複合化した課題に対応していきます。そのため、本年度からモデル的に市内4区（北・西・中村・南の各区社会福祉協議会が市から受託）で実施される包括的な相談支援体制の構築を図る「重層的支援体制整備事業」の取り組み状況を参考にし、本会でも千種区での実施に備えて準備を行います。

コロナ禍で新たな地域課題・福祉課題も顕在化しており、本会として、各種事業の見直しも柔軟に行いながら、第4次地域福祉活動計画を中心に多種多様な事業を展開していきます。引き続き、各学区の地域福祉推進協議会をはじめ、福祉関係機関・団体、福祉サービス事業所、ボランティア、NPO、区役所などの行政と連携を取りながら、本会の理念でもある“誰もが安心して生活できる千種区”を目指していきます。



1 「第4次地域福祉活動計画」（第4次計画）の推進

誰もが安心して生活できる千種区を目指し、第4次計画（計画期間：令和元年度から令和5年度）を、区民のみなさまをはじめ、関係機関・団体、福祉サービス事業者や行政などと連携・協働しながら推進します。

「3つの推進チーム会議」、「全体会議」で議論を進め、新型コロナウイルスの影響による計画の修正等も行いながら、推進委員のみなさまと一丸となって事業を展開していきます。また、円滑かつ着実な事業遂行に向け、新たな協力者は必須であり、Instagramの活用や地域会合・イベントなどに出向き、広報に努めます。



ユーカーリーナが活躍するInstagram
(フォロワー数：3,108 ※令和4年2月末現在)

主な取り組み

(1) 地域に目を向け、地域を知る「きっかけ」づくりチーム

★「地域デビュー講座」の開催

地域活動・ボランティア活動への新たな担い手を増やすため、地域関係団体・企業等と連携し、「地域デビュー講座」を開催します。その際、地域活動等を行う方々や団体の協力をいただきながら、昨年度作成した「地域デビュー冊子」（各種地域活動等の掲載冊子）、「え〜ひと名鑑」（P3参照）等を活用します。



三浦雄一郎氏（登山家）の応援メッセージ入りの
「地域デビュー冊子」

★「福祉情報協力店」の拡大と「配達サポーター」の創設

本会広報誌やサロンマップ等の各種福祉情報誌を置いていただく「福祉情報協力店」の拡大に努めます。また、協力店と本会のパイプ役となる「配達サポーター」を新たに創設し、協力店との関係構築に努めながら、協働事業の開催を目指します。



福祉情報協力店

(2) 地域を学び、地域で活躍する「ひとづくり」チーム

★「え〜ひと名鑑」の作成

地域活動・ボランティア活動を行う方々“え〜ひと”を集めた名鑑を作成します。

「地域デビュー講座」や地域イベント等で活用しながら、新たな地域活動者、ボランティア活動者の拡大を目指します。

★「活動者交流会」の開催

地域活動・ボランティア活動を行う方々が一堂に会する交流会を開催し、新たな活動の紹介・後押しを行います。また、活動者同士の関係構築を働きかけながら、新たな協働事業実施に向けた提案・協力を行います。

(3) 地域を基盤とした「つながりづくり」チーム

★「つながりカルタ交流事業」の開催

人とのつながりの大切さを詠った川柳をもとにしたカルタを使い、サロンや地域イベント等で交流事業を開催します。実際に日々のつながりの大切さを実感されている方々の講話も交えながら、住民同士の一層の交流促進を目指します。



区民のみなさまからの応募で作成したカルタ

★「多世代交流事業」の開催

子どもから高齢者、障がいのある方、外国人などの幅広い世代が集まり、茶話会をはじめ、伝承遊びやスポーツ等の企画を行いながら、住民同士の“顔の見える関係づくり”を目指します。昨年度試行的に開催した愛知淑徳大学でのサロンの定期的な開催を指すとともに、新たにお寺や公園等での開催も模索します。



愛知淑徳大学で行われたサロン

2 「地域福祉活動」の推進

(1) 「地域福祉推進協議会」(推進協)との連携

各小学校区に組織される推進協と連携し、地域の福祉課題解決に向けた取り組みを行います。住民同士の交流事業をはじめ、「ふれあい給食サービス事業」や「ふれあいネットワーク活動」等の活性化に向け、従来どおり、各学区ごとに担当職員を配置し、きめ細やかな支援を行うとともに、第一線で活動する方々を対象とした研修会も開催します。

(2) 「地域支えあい事業」への支援 市受託事業

住民同士の助け合いにより、ちょっとした困りごとの解決等を目指す「地域支えあい事業」の実施学区拡大を目指し、各学区の会合等に出向き、働きかけを行います。また、本事業に取り組む5学区(千代田橋・自由ヶ丘・富士見台・春岡・内山)の継続的な支援に向け、ご近所ボランティアを対象とした研修会や新たな担い手確保に向けた「養成講座」を開催します。



蛍光灯の交換作業をするボランティア



昨年度からスタートした内山学区

(3) 「高齢者サロンの整備等生活支援推進事業」の推進 市受託事業

① 「高齢者ふれあい・いきいきサロン」(サロン)への支援等

住民同士の仲間づくりや介護予防などを目指すサロンの活性化を図ります。運営上の悩み解決やサロンで取り組めるプログラムの取得に向けた「サロン運営者育成研修(サロン☆サロン)」(3回)を行います。また、サロン参加者の増加と新たな運営者の確保に向けた「サロン出張説明会」を区民まつりや地域イベント等を行うとともに、サロン詳細情報を掲載する「サロンマップ」やサロン関連情報を掲載する「サロン通信」(3回)を発行します。



サロン運営者育成研修(内容:感染症対策講座)

②「生活支援連絡会」の開催

「地域支えあい事業」などの生活支援サービスの充実とサロンの拡充に向け、関係機関・団体と協議・実践する「生活支援連絡会」を年3回開催します。

また、活動状況を地域包括ケア推進会議に報告し、連携を図ります。

(4)「高齢者はつらつ長寿推進事業」(はつらつ事業)の実施 **市受託事業**

高齢の方々の介護予防や仲間づくりなどを旨とする「はつらつ事業」を、コミュニティセンター等の8会場で実施します。

昨年度に専門学校と協働作成したパンフレット(子どもから祖父母へ参加勧奨してもらうパンフレット)の活用や地域イベントでの広報などに努めながら、新たな参加者の確保を目指します。また、次年度からの受託を目指し、はつらつサポーターや関係者などとの協議を行い、プロポーザルに向けて準備を進めます。



体操に取り組む参加者



専門学校と協働作成したPR冊子

(5)「寝具クリーニングサービス事業」の実施

布団を干すことが困難な65歳以上のひとり暮らしの方などを対象とした「寝具クリーニングサービス」事業(11月)を実施します。事業を円滑に進めるため、民生委員のみなさまの協力をいただきながら、高齢者の一層の見守りと生活環境の向上などを目指します。

(6)「キラキラ☆サンタ事業」の実施

花水木鯨城会(高年大学鯨城学園卒業生で結成)等のご協力をいただき、民生委員のみなさまが中心に取り組む子育てサロンや保育園などへサンタクロースやトナカイを派遣する「キラキラ☆サンタ」事業(12月)を行います。



サンタと楽しく触れ合う参加者

(7) 「名古屋市いこいの家事業」の実施 市受託事業

言葉や心身の発達の遅れが気になる子どもとその保護者を対象に、千種児童館等で親子遊びや相談会などを行い、保護者の不安や悩みの解消、保護者同士の仲間づくりを行います。【受託期間：令和4年度～令和8年度】

(8) 「福祉関係団体等」への支援

共同募金の配分金を使い、高齢者福祉活動（学区敬老事業助成、ふれあい給食事業助成など）、障がい児・者福祉活動（手をつなぐ育成会が行う福祉活動への助成など）、児童・青少年福祉活動（子ども会活動、学童保育活動への助成など）、住民全般福祉活動（推進協あんしん事業助成など）等への事業助成を行います。

また、地域福祉活動を行うボランティア団体等を財政面で支援する「ボランティア・NPO応援助成事業」を公開プレゼンテーション方式を取り入れ開催します。



公開プレゼンテーション

3 「ボランティア活動」の推進

(1) 「ボランティアセンター」の運営

ボランティア活動の推進拠点として、ボランティア活動に関する各種相談、需給調整、情報提供等を行いながら、ボランティア活動の促進を図るボランティアセンターを運営します。

(2) 「ボランティア」への支援

区内で活動するボランティア団体などで組織される「千種区ボランティア連絡協議会」と協力し、子どもたちの学習支援や世代間交流事業を行いながら、ボランティア同士の交流をはじめ、新たな活動者の獲得を目指します。また、在宅サービスセンターのボランティアルーム、研修室、調理実習室等の活動場所の無償貸出しと各種相談に対応しながら、活動支援を行います。



児童館での学習支援事業「しんぼスクール」

(3) 「福祉教育」の実施

ボランティア団体等と連携し、小・中学校や地域に出向き、高齢者疑似体験やアイマスク体験、障がいのある方との交流をとおり、子どもたちの福祉に関する理解促進とボランティア活動への参加促進を目指します。

(4) 「各種養成講座」の開催

生活支援ボランティアや福祉教育サポーターの協力者の拡大に向けた養成講座を開催します。講座の開催にあたっては、千種区ボランティア連絡協議会や地域団体等との意見交換を行いながら進めます。



車いすの使い方を学ぶ講習生



網戸の張替えを学ぶ講習生

(5) 「災害ボランティアグループ」との連携

「災害ボランティアちくさネットワーク」と定期的な会合をもちながら、大規模災害発生時に名古屋市からの要請で設置する「災害ボランティアセンター」の運営訓練を実施します。また、学校や区総合防災訓練などの各種イベントなどに出向き、防災講話やゲームなどをとおしての啓発活動を行います。



災害ボランティアちくさネットワークによる防災講座

4 「広報活動」と「財政基盤強化」の推進

(1) 本会広報誌「はなみずきのまちだより」の発行

区民のみなさまに有益となる福祉情報を掲載した広報誌を年3回発行(7・11・3月)します。本会、区役所をはじめ、各学区のコミュニティセンター等に配架するとともに、各学区の回覧板等でお届けします。

(2) 「福祉情報協力店」の設置

身近な場所で、ひとりでも多くの方々に福祉情報を届けられるよう、「福祉情報協力店」を設置します（P2参照）。

(3) 「ホームページ」「Instagram」の運営

ホームページは、常にタイムリーな情報発信に努めるとともに、Instagramは週に2、3回、ホットな話題の提供を行います。

(4) 「ユーカーリーナ」を用いたPR

世代を超えて利用いただけるグッズを製作するとともに、本会窓口付近に「おみくじ募金」「ガチャガチャ募金」を設置し、共同募金運動に協力します。



各種ユーカーリーナグッズ

おみくじ募金

ガチャガチャ募金

(5) 賛助会員の募集

町内会・自治会をはじめ、民生委員のみなさまなどに協力をいただきながら、本会が取り組む各種事業の財源基盤となる賛助会員を募集します。

【参考】個人1口500円 法人・団体1口5,000円



(6) 赤い羽根共同募金（共同募金）運動への協力

千種区共同募金委員会の事務局を運営し、共同募金の周知・広報に努め、町内会・自治会をはじめ、民生委員のみなさまなどの協力をいただきながら運動を進めるとともに、新たな法人等からの募金やイベントへの参加を目指します。



日泰寺での街頭募金

5 「生活福祉資金貸付事業」の実施

愛知県社会福祉協議会から業務を受託し、低所得者世帯、高齢者世帯、障がい者世帯、離職者等に対し、民生委員のみなさまをはじめ、名古屋市仕事・暮らし自立サポートセンター、行政機関等と連携し、資金貸付と援助指導を行うことで、援助世帯の安定した生活基盤の確立を目指す生活福祉資金貸付事業を行います。

6 「デイサービスセンター」の運営

利用される方の心身機能の維持やご家族の介護負担軽減等を図るため、通所介護事業を実施します。健康チェックをはじめ、入浴、昼食、レクリエーション、口腔ケア機能向上事業等を行いながら、利用される方の自立した日常生活の維持・向上に努めます。また、昼食はボランティアグループ「はなみずき」の協力のもと、愛情のこもった“手作り料理”を提供します。



愛情込めて料理を作るボランティアさん

7 「都福社会館・千種児童館」の管理運営 **指定管理事業**

名古屋市からの指定管理3年目(指定期間5年)として、両館の管理運営を行います。

【福社会館の主な実施事業】

- (1) 生活、健康相談などの相談事業
- (2) 教養の向上及びレクリエーションに関する事業
- (3) 機能回復訓練（リハビリ体操、健康体操、筋トレッチ体操）
- (4) 健康づくり事業（医師の健康講話、音楽療法等）
- (5) 仲間づくり、憩いの場の提供（同好会活動）
- (6) 名古屋市北部回想法センターの運営
- (7) 高齢者サロンでのレクリエーションなど地域と連携した事業
- (8) 認知症予防事業 市受託事業



音楽療法

【児童館の主な実施事業】

- (1) 子どもの育成活動（多様な企画、季節行事等）
- (2) 子育て支援活動（ベビーマッサージ、育児相談等）
- (3) 地域福祉促進活動
- (4) 留守家庭児童健全育成事業
- (5) 名古屋市中学生の学習支援事業（ひとり親家庭等）
- (6) 高校生の学習継続支援事業
- (7) 中高生の居場所づくり事業
- (8) 移動児童館などの地域と連携した事業



ハロウィンイベント

8 「名古屋市社会福祉協議会事業」への協力

(1) 「千種区西部いきいき支援センター（地域包括支援センター）」への協力

- ① 区域の地域包括ケアシステムの構築
 - ア. 区地域包括ケア推進会議 事務局の運営協力
 - イ. 区地域包括ケア推進会議 認知症専門部会の運営協力
- ② 高齢者に関する相談事業（総合相談・権利擁護）
- ③ 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援
- ④ 包括的・継続的ケアマネジメント支援
 - ア. 民生委員と介護支援専門員の情報共有同意書の運用
 - イ. 介護支援専門員向け講座の開催
 - ウ. ケアマネサロンの実施
- ⑤ 高齢者見守り支援事業の実施
- ⑥ 認知症の人を介護する家族支援事業の実施
- ⑦ 認知症地域支援推進員との連携
- ⑧ 認知症サポーターの養成・活動支援
- ⑨ 認知症カフェの開設・運営支援
- ⑩ 認知症初期集中支援チームの設置



医師による介護支援専門員対象の医療講座

(2) 「千種区介護保険事業所」への協力

① 訪問介護（なごやかヘルプ）事業の実施

- ア. 高齢者への訪問介護・介護予防訪問介護事業の実施
- イ. 予防専門型訪問サービス（介護予防・日常生活支援総合事業）の実施
- ウ. 障がい者等の居宅介護事業
- エ. 産前・産後、ひとり親、養育支援などの家事介護サービス
- オ. 制度では対応できない外出支援などの生活応援サービス

② 居宅介護支援事業の実施

③ なごやかスタッフ（訪問介護員：ヘルパー）及びそのOB・OGの 地域社会貢献活動の参加支援

